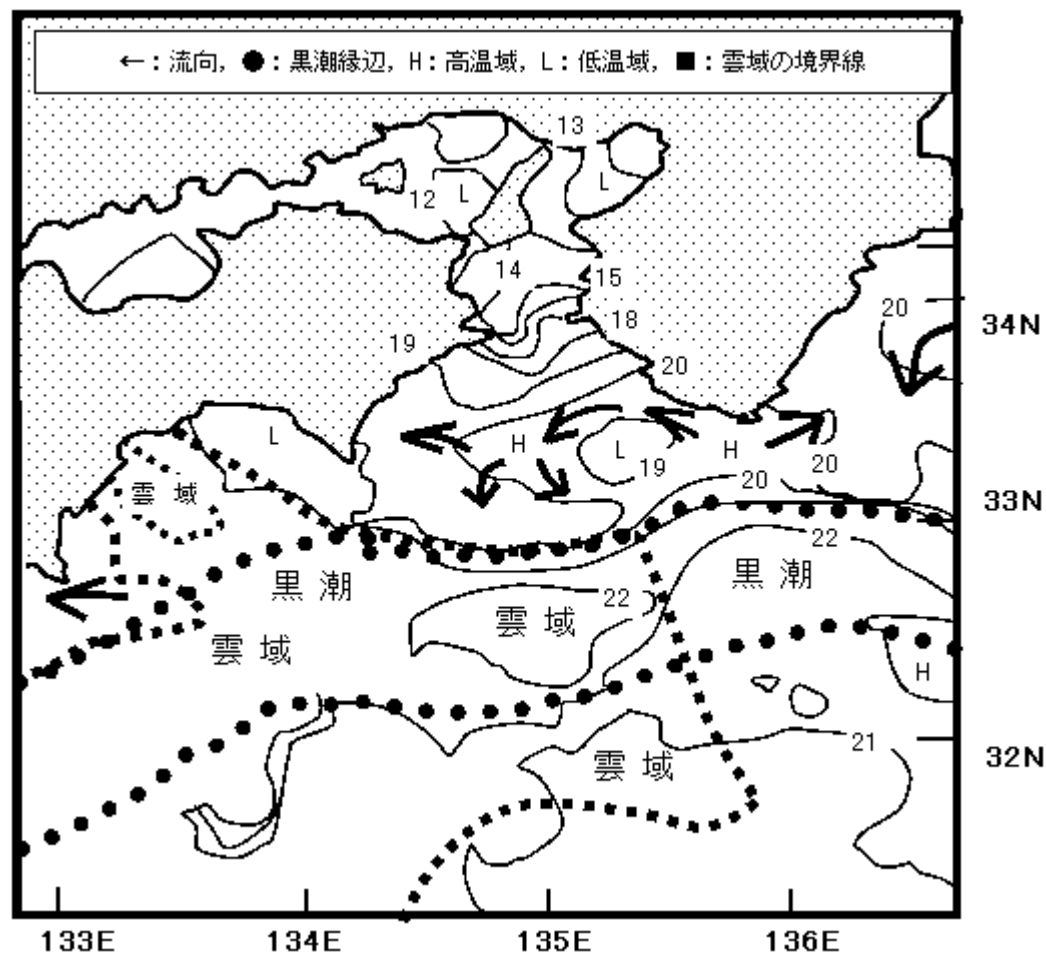


1. 海況の経過

1) 黒潮

九州東岸～足摺岬～室戸岬～紀伊水道沖で離岸、潮岬で接岸して流れている。表面水温は21℃前後。



2) 海況

上に和歌山県の人工衛星画像海況速報(H19.3.4～5)を示した。

表面水温は播磨灘が12～13℃、紀伊水道内部が12～17℃、水道外部は16～21℃である。20℃の黒潮系暖水が潮岬から、紀伊水道沖合に流入している。また17℃以下の内海系水が徳島県沿岸部を南下している。

漁業調査船「とくしま」が2月21,22,26,27日に行った海部沿岸海区の海洋観測結果では、水温は、全層で「やや高め」であり、表層で16.8℃、10m～30m層でいずれも16.7℃、50m層で16.9℃、100m層で16.6℃であった。

3月2日に行った播磨灘海区の海洋観測結果では、水温は、全層で「高め」であり、表層～20m層でいずれも10.5℃、30m層で10.6℃で昭和59年の観測開始以来過去2番目に高かった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2007/02/21,22,26,27)

水温	水深						塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	16.8	16.7	16.7	16.7	16.9	16.6	今年値	34.6	34.6	34.7	34.7	34.8	34.7
平年偏差	0.5	0.5	0.5	0.6	0.7	0.9	平年偏差	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
前年偏差	前年欠測						前年偏差	前年欠測					

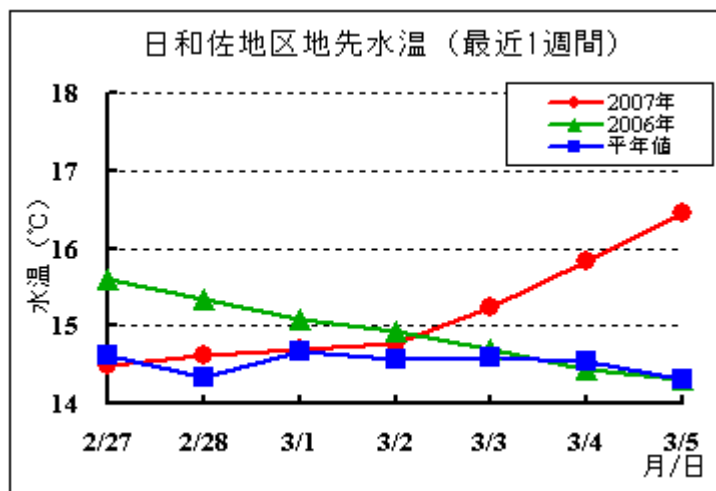
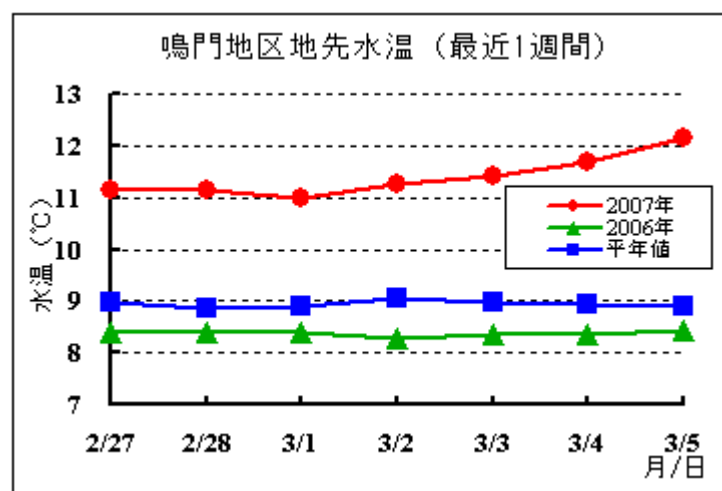
播磨灘海区観測結果 (観測日 2007/03/02)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	10.5	10.5	10.5	10.6	今年値	32.4	32.4	32.4	32.5
平年偏差	1.6	1.8	1.8	1.8	平年偏差	-0.2	-0.3	-0.3	-0.3
前年偏差	1.4	1.9	1.9	2.2	前年偏差	-0.6	-0.7	-0.7	-0.6

### 3)地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「高め」の11.0～12.5℃で、日和佐地区が「平年並み」～「高め」の14.5～16.4℃で、牟岐地区は「やや低め」～「かなり高め」の13.8～18.2℃で推移した。

鳴門地区はデータの欠損はあるものの昭和47年、牟岐地区では平成2年の観測開始以降、最高水温で経過した。日和佐地区でも最も高水温であった平成元年と似た水温経過であった。



## 2. 漁況の経過

**小型定置網:**海部沿岸で、キビナゴが4.8トン(1日1隻あたり90kg)、カタクチイワシが1.3トン(同22kg)、ウルメイワシが0.9トン(同57kg)、アオリイカが0.5トン(同5kg)、小主体にマルアジが0.2トン(同11kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、大主体にスルメイカが0.2トン(同29kg)水揚げされた。

**建網:**海部沿岸で、ヒラメが0.2トン(同3kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、特大、大主体にゴマサバが0.7トン(同79kg)、タチウオが0.5トン(同42kg)、大主体にマダイが0.3トン(同3kg)、アオリイカが0.3トン(同7kg)、マサバが0.3トン(同17kg)、紀伊水道で、タチウオが0.9トン(同59kg)水揚げされた。

**パッチ網:**紀伊水道で、シラスが0.4トン(同12kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)2月22日～2月28日 県下8漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	キビナゴ	53	4,752	90	
		カタクチイワシ	58	1,284	22	
		ウルメイワシ	15	860	57	
		アオリイカ	109	535	5	
		マルアジ	18	204	11	小主体
大型定置網	海部沿岸	スルメイカ	8	232	29	大主体
建網	海部沿岸	ヒラメ	66	222	3	
釣り	海部沿岸	ゴマサバ	9	708	79	特大、大主体
		タチウオ	13	541	42	
		マダイ	101	310	3	大主体
		アオリイカ	41	307	7	
		マサバ	15	259	17	
		紀伊水道	タチウオ	15	881	59
パッチ網	紀伊水道	シラス	31	387	12	

**週間予報:**

黒潮は、室戸岬が「やや離岸」、潮岬沖が「かなり離岸」で推移する見込み。  
地先水温は、鳴門地先で「高め」の12～13℃、日和佐地先で「やや高め」の15～16℃で推移する見込み。

**他県情報:**

和歌山県のパッチ網でシラスが8.9トン(1日1隻あたり278kg)、曳き縄でタチウオが1.4トン水揚げされた。  
高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが15.1トン、スルメイカが6.1トン水揚げされた。

---

**\*水温偏差の目安**

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上